

2016 年度第 1 回助成報告

●助成先2団体:合計助成額 3,116,672 円

団体名	一般社団法人 Calin 昭島	hahaco ワーキング
企画名	重症心身障害児（者）支援事業（児童発達支援・放課後等デイサービス）	親子コワーキング
活動エリア	昭島市	練馬区
団体の概要	昭島市には重度心身障害児を対象とした支援事業がなく、昭島地域協議会の3ヵ年計画の策定にあたっては、障害児の相談やケアの体制、放課後も安心して過ごせる場所の確保等が課題となっていました。そこで市民版地域福祉計画策定にあたっては「ほっとサービス」「子ども食堂」とともに「児童発達支援事業および重症心身障害児放課後等デイサービス」が事業の大きな3本の柱として盛り込まれ、策定に関わったメンバーが主体者となり、一般社団法人を取得し、事業の立ち上げにあたりました。	フリーランスで働くお母さんの集まり。協力しあうことで、多様な仕事に対応できるのが強みで、グループでも仕事を受けています。2013年より、それぞれの自宅で子どもを見あいながら仕事を行なう「おうちコワーキング」を開始し、2015年か11月より試験的に楽多舎のレンタルスペースにて、コワーキングを開催してきました。子どもに寄り添いながら、培ってきた能力と経験を活かし、“地域で働く”新しい働き方を、目指しています。
応募の内容	助成を受けたい事業・活動内容	児童発達支援事業および重症心身障害児放課後等デイサービス事業の立上げ。 (主に小学生以上から高校生までの学校に通っている障害児が学校の帰りや土曜日、日曜日、祭日などの学校休業日や夏休み、冬休みなどの長期休暇に利用する通所訓練施設。児童発達支援は、障害を持つ未就学児を対象にした通所訓練施設。)
	項目	施設改修費用
	助成申請金額	2,980,800 円
	応募分類	②地域福祉に関する地域の活動
結果	助成対象項目	施設改修費用
	助成額	2,980,800 円
		子連れで利用できる、コワーキングスペースを週2回、楽多舎（らくだや）にて定期的に開催する。
		交通費、のぼり・チラシ作成費、広告料、ノートパソコン・おもちゃ・ベビーゲート・避難はしご・プリンター・プロジェクター
		316,972 円
		のぼり・チラシ作成費、広告料、ノートパソコン・おもちゃ・ベビーゲート・プリンター・プロジェクター
		97,372 円

団体名		生活クラブ運動グループ 江戸川地域協議会
企画名		「江戸川子ども食堂」
活動エリア		江戸川区
団体の概要		江戸川地域協議会では、今年度のテーマを地域福祉の分野とし、具体的な取り組みを模索してきました。現在、日本における子どもの6人に1人が貧困状態にあるとされており、江戸川区の状況も生活保護家庭やひとり親家庭が増え続けている実態があります。誰にでも身近な「食」を通して、こうした問題に取り組むことができる「子ども食堂」について、地域協議会メンバーや各団体のメンバーにも関心が高いことがわかり、「ほっとマンマ」や「まちカフェひろばも」という場の提供が可能であることから、取り組みを決定しました。
応募の内容	助成を受けたい事業・活動内容	子ども食堂の開設に向け、スタート集会を4月に行う。5月から隔月でコミュニティレストラン「ほっとマンマ」にて子ども食堂を実施。
	項目	チラシ作成費、ポスター・看板作成、スタート集會会場費・資料代 集會講師謝礼
	助成申請金額	68,500 円
	応募分類	②地域福祉に関する地域の活動
結果	助成対象項目	チラシ作成費、ポスター・看板作成
	助成額	38,500 円